

セッションA:医療安全①(09:00~09:35)

座長:吉本 智津子(JA高知病院 医療安全管理室 看護師)

番号	演題名	演者	所属施設名
A-1	透析液供給システムにおけるインシデント事例の分析と対策	中城 応輔	高知高須病院
A-2	当院における透析治療中の出血事故の現状	小松 晋也	島津病院
A-3	嚥下造影検査での患者と摂取介助者へのちょっとした被ばく低減操作	高橋 宏幸	近森リハビリテーション病院
A-4	吸引器の誤接続予防に対する取り組み~戦術的エラー対策発想手順を活用して~	山本 三恵	国立病院機構高知病院
A-5	窒息の予防を目的としたスクリーニングシートの試行と今後の課題	鎌田 三砂子	高知大学医学部附属病院

セッションB:認知症ケア(09:35~10:10)

座長:堀内 啓民(高知赤十字病院 南4階病棟 看護師)

番号	演題名	演者	所属施設名
B-1	当院における認知症ケアチームの活動報告	岡崎 成敏	あき総合病院
B-2	認知症ケアの基盤作り~認知症ケア加算2取得を通して~	廣田 明美	細木病院
B-3	当院における認知症ケア加算取得に向けた実践と今後の課題	熊谷 望愛	JA高知病院
B-4	暴力行為が見られる患者へのケアの不満や不信感を訴える家族との信頼関係の構築	大井 明美	愛宕病院分院
B-5	認知症をもつ高齢2型糖尿病患者への自宅療養に向けたチーム支援	浜田 詩子	土佐市民病院

セッションC:地域包括ケア(10:10~10:45)

座長:富永 眞喜子(凶南病院 退院支援部門 看護師長)

番号	演題名	演者	所属施設名
C-1	急性期・慢性期から在宅までのトータルした在院日数短縮の一考察	島田 真歩	永井病院
C-2	地域での暮らしを支えるために~入院患者全員の退院先の選定と地域移行への取り組み~	水田 容子	土佐病院
C-3	急性期病院の病棟看護師による介護支援連携指導料算定への取り組み	川久保 和子	近森病院
C-4	アライアンス連携の取り組み	市川 博源	近森病院
C-5	入退院時の多職種連携について	溝渕 さおり	指定居宅介護支援事業所あつたか渭南

セッションD:退院支援,在宅医療(10:45~11:20)

座長:森田 理久(土佐市民病院 地域医療部副部長・在宅復帰支援対策部長/看護師)

番号	演題名	演者	所属施設名
D-1	退院困難事例に対する退院支援の取り組み	安藤 由美	高知高須病院
D-2	当院での入退院支援の取り組み	有田 好恵	幡多けんみん病院
D-3	急性期病院での退院支援の取り組み-退院支援職員を病棟に配置して-	松本 きはる	高知医療センター
D-4	退院支援加算1を算定するための当院での取り組み	近藤 真二	国立病院機構高知病院
D-5	在宅におけるストーマセルフケア確立に向けた効果的な関わり	武政 めぐみ	あき総合病院

セッションE:リハビリテーション(11:20~11:50)

座長:藤本 弘昭(細木病院 リハビリテーション課長/理学療法士)

番号	演題名	演者	所属施設名
E-1	自宅へ退院されるパーキンソン病患者のリハビリテーション効果を持続させるための退院時指導	山本 鮎子	いずみの病院
E-2	被殻出血患者における急性期病院退院時の歩行能力に影響を及ぼす要因の検討	尾崎 摩以子	近森病院
E-3	摂食機能療法を実施した急性期誤嚥性肺炎患者の在院日数に関連する因子-就寝時に開口(口唇閉鎖不全)を認める誤嚥性肺炎患者のADL・口腔機能との関連-	野々 篤志	国立病院機構高知病院
E-4	効率的な提供体制を考える~リハビリテーション課の取り組み~	嶋崎 一通	三愛病院

セッションF:褥瘡対策,看護業務(14:15~14:50)

座長:竹内 真弓(国立病院機構高知病院 外来 副看護師長)

番号	演題名	演者	所属施設名
F-1	多職種と連携した体験型ポジショニング研修会の効果~仙骨部・尾骨部の褥瘡発生減少を目指して~	竹崎 陽子	高知医療センター
F-2	WOCNが褥瘡専従看護師として活動した効果の検証	安松 和美	近森病院
F-3	上肢の身体抑制に対する看護歴2~4年目看護師の思いと対処行動	岡田 典子	あき総合病院
F-4	訴えが多い家族の不安を軽減する為の看護	影山 修	愛宕病院分院
F-5	歯科衛生士の資格をもった看護補助者の取り組み	片岡 幸	JA高知病院

セッションG:医療安全②(14:50~15:25)

座長:夕部 富三(いずみの病院 院長)

番号	演題名	演者	所属施設名
G-1	A病院の患者誤認防止への取り組み	筒井 夏子	高知高須病院
G-2	患者誤認事故防止への取り組み	恒石 真紀	高知高須病院
G-3	土佐病院における急変対応の強化~RRT活動の成果~	和田 修幸	土佐病院
G-4	当院における死亡事例全例把握への対応	久米 基彦	高知大学医学部附属病院
G-5	当院における病理診断科部の役割~病理医が発信するレジリエンス・ヘルスケア~	黒田 直人	高知赤十字病院

セッションH:感染対策(15:25~15:50)

座長:原内 大作(永井病院 外科)

番号	演題名	演者	所属施設名
H-1	近森病院におけるHBV再活性化早期発見に向けた取り組みの成果	宮崎 俊明	近森病院
H-2	当院における耐性菌検出状況と抗菌薬使用状況の検討	森田 安世	いずみの病院
H-3	A病院血液透析室における個人防護具への血液飛散の実態調査	有澤 正剛	高知高須病院

セッションI: 患者支援,患者サービス(09:00~09:35)

座長: 渡邊 文(高知赤十字病院 地域医療連携課長/助産師)

番号	演題名	演者	所属施設名
I-1	入退院センターの運用を開始して~再認識した多職種連携の重要性~	久家 由美	近森病院
I-2	集中治療病棟におけるSWの介入基準の策定と専門的介入の必要性和効果の考察	三浦 梢	近森病院
I-3	患者支援の現状と課題-患者サポートカンファレンスに着目して-	井上 純子	永井病院
I-4	透析患者の通院状況について	松田 卓也	島津病院
I-5	感情認識人型ロボット「Pepper」を設置して	川崎 泰宏	島津病院

セッションJ: 薬剤管理(09:35~10:10)

座長: 三浦 雅典(幡多けんみん病院 薬剤科 薬剤長)

番号	演題名	演者	所属施設名
J-1	高齢者の安全な薬物療法に関する検討~医療療養病棟における処方薬の実態調査と処方適正化~	市川 麻美	細木病院
J-2	薬剤投与における確認方法の実態調査	近森 幹子	近森病院
J-3	ソラフェニブ投与患者へのテレフォンプォローアップ	藤本 健登	函南病院
J-4	ステロイド外用剤についての調剤薬局アンケート調査	三好 研	土佐市民病院
J-5	在宅患者の服薬管理サポートの取り組み~多職種協働による残薬整理の効果~	川竹 智子	永井病院

セッションK: クリティカルパス,医療の質(10:10~10:45)

座長: 小松 直樹(高知大学医学部附属病院 総合診療部 講師)

番号	演題名	演者	所属施設名
K-1	アブレーションパス(心房細動)~バリエーション分析からパス改定~	吉川 幸恵	近森病院
K-2	サムスカ導入パスの取り組み	福山 夏生	幡多けんみん病院
K-3	呼吸器外科手術患者に対する周術期口腔機能管理の導入と現状	岡本 卓	高知医療センター
K-4	TKA後、DVT予防薬エドキサバン中止例の検討	佐野 俊広	高知大学医学部
K-5	院内がん登録から見る当院の早期胃癌診療の現状	森田 博	高知赤十字病院

セッションL: 災害医療(10:45~11:20)

座長: 山本 彰(近森病院 呼吸器外科 部長)

番号	演題名	演者	所属施設名
L-1	土佐市民病院DMAT活動や役割について報告	野瀬 貞暁	土佐市民病院
L-2	土佐市民病院DMATによる熊本地震での医療救護活動報告	福永 浩二	土佐市民病院
L-3	大規模自然災害時の検査機器稼働率について-平成28年熊本地震病院被害状況調査より-	藤田 貴久	高知大学医学部
L-4	平成28年熊本地震における病院備蓄とライフライン停止の調査	藤田 貴久	高知大学医学部
L-5	よりよいアクションカードの使用に向けて	山村 啓将	国立病院機構高知病院

セッションM:教育,広報活動(11:20~12:00)

座長:西岡 雅美(あき総合病院 看護部 看護長)

番号	演題名	演者	所属施設名
M-1	糖尿病チームによる患者用災害リーフレットの作成	安丸 あい	細木病院
M-2	地域へ出向くがんの啓発と教育	大家 千晶	幡多けんみん病院
M-3	中途採用者の職場適応に向けたサポート～中途採用者交流研修を行って～	友草 杏理	近森病院
M-4	介護の現場でアルバイト～学生支援とこれからの人材育成～	廣井 三紀	細木病院
M-5	職員の喫煙に関する実態	印藤 るみ	三愛病院

セッションN:栄養管理(14:15~14:50)

座長:尾崎 和秀(高知医療センター 消化器外科 主任医長)

番号	演題名	演者	所属施設名
N-1	管理栄養士の病棟常駐による栄養サポートの標準化	内山 里美	近森病院
N-2	急性期病院におけるNST活動の動向	小谷 小枝	高知医療センター
N-3	誤嚥のリスクが高い患者の意思と尊厳を尊重した経口摂取への取り組み	宮本 由美子	愛宕病院分院
N-4	医療療養病棟における食事援助に対する看護職と介護職の連携	堀田 美幸	細木病院
N-5	地域連携による嚥下評価の成果～食べる楽しみを取り戻すために～	清水 慶子	高知赤十字病院

セッションO:病院運営①(14:50~15:25)

座長:平瀬 節子(あき総合病院 看護部 看護部長)

番号	演題名	演者	所属施設名
O-1	必要な時期に必要な医療が受けられる為に～看護部主導の病床管理から見えてきたこと～	村田 美和	近森病院
O-2	多職種で関わるベッドコントロール～取り組み報告～	三好 可奈	高知高須病院
O-3	地域包括ケア病棟導入を機に行った一般内科病棟業務改善の報告	小笠原 京子	JA高知病院
O-4	リユースリネンシステムを導入して～経費削減と作業時間の短縮に向けて～	沖田 祐典	函南病院
O-5	超音波診断装置更新における機器選定～上甲状腺動脈血流速度測定精度の比較検討～	川村 奏志	土佐市民病院

セッションP:病院運営②(15:25~16:00)

座長:大田 和道(高知高須病院 院長)

番号	演題名	演者	所属施設名
P-1	医師事務作業補助者導入とチーム医療～医療の質・業務効率向上を目指して～	森木 章人	もみのき病院
P-2	医師事務作業補助業務「文書作成補助業務の効果について」	本山 智代	高知高須病院
P-3	日本医師事務作業補助研究会 高知県支部の活動開始報告	門田 美紀	細木病院
P-4	当院独自指標を用いたDPC効率性マネジメントの試み	伊藤 正	いずみの病院
P-5	A病院における臨床倫理コンサルテーションチームの活動	原田 千枝	高知大学医学部附属病院